easyHousing



# WindowsVista 編

# 第2.3版

2015年1月7日

## 日本電気株式会社

改版履歴

版	作成日	内容					
初版	2011/08/29	・新規作成					
1.1版	2012/01/20	・改版履歴を追加					
		・4.1 Internet Explorer の設定					
		「インターネットオプション」					
		「インターネット」の設定を「信頼済みサイト」で行うように修正					
		それに伴い、Cookie とポップアップブロックの設定手順を削除					
1.2版	2012/05/15	・4.1 Internet Explorer の設定 ④					
		セキュリティの設定に「アプリケーションと安全でないファイルの					
		起動」にチェックする手順を追加					
		・5.1 easyHousing 電子署名ライブラリのインストール ⑧					
		既に電子署名ライブラリがインストール済みの場合の手順を追加					
		・5.2 JRE のインストール					
		JRE1.7 のインストール手順に変更					
1.3版	2012/07/24	・4.1 Internet Explorer の設定					
		ポップアップブロック解除手順を追加					
		・JRE と電子証明書ライブラリのインストール順を変更					
		・5.2 easyHousing 電子署名ライブラリのインストール					
		読み込み画面の説明を追加					
1.4版	2012/08/20	・5.2 easyHousing 電子署名ライブラリのインストール					
		初回接続時の警告メッセージを追加					
1.5版	2013/01/18	・2.1 Windows ユーザの権限について					
		文章の構成を修正(仕様変更は無し)					
		<ul> <li>・3 電子証明書</li> </ul>					
		証明書の削除手順を追加し、既存部分の説明を一部修正。					
		・5.2 easyHousing 電子署名ライブラリのインストール					
		初回接続時の手順を JRE1.6 から JRE1.7 に変更					
		・5.3 Adobe Reader のインストール					
		Adobe Reader のバージョンの例を 9 から X(10)に変更					
1.6版	2013/03/06	・2.1 Windows ユーザの権限について					
		説明文を一部修正					
		・5.2 easyHousing 電子署名ライブラリのインストール					
		初回接続時のダイアログ画面と手順を修正					

		ダウンロード画面の画像を変更					
17時	2012/04/19	• 5.2 Adaba Baadar () 1 / 7 b - 1/					
1.7 元文	2013/04/18	も、S Adobe Reader のバージョン修正					
1.8版	2013/08/07	・2.1 Windows ユーザの権限について					
		電子署名ライブラリ v1.02 に合わせて説明文を修正					
		・4.1 Internet Explorer の設定					
		以下の設定手順を追加					
		タブの「ポップアップの発生時」					
		詳細設定の「暗号化されたページをディスクに保存しない」					
		・5.1 JRE のインストール					
		ダウンロードの説明文を一部修正					
		・5.2 easyHousing 電子署名ライブラリ					
		電子署名ライブラリ v1.02 に合わせて、以下を変更					
		既存の手順を 5.2.1 電子署名ライブラリのダウンロードと					
		5.2.2 電子署名ライブラリのインストールに分割し、					
		説明文を修正					
		5.2.3 電子署名ライブラリのアップグレードを追加					
		(補足)Administrator 権限の追加・削除手順を削除					
		・5.3 Adobe Reader のインストール					
		手順の説明を URL のリンクに変更					
		・補足 1 必要ソフトウェアのアンインストール手順、補足 2 必要					
		ソフトウェアの更新手順を追加					
1.9版	2013/10/30	・5 必要ソフトウェアのセットアップ					
		説明文を修正					
		・5.1 JRE のインストール					
		JRE のダウンロード画面を変更					
		・5.2.1 電子署名ライブラリのダウンロード					
		ログイン時の説明を修正					
		・5.3 Adobe Reader のインストール					
		説明文と画像を追加					
		・補足 2.1 Java アップデート手順					
		マカフィーの説明を追加					
2.0版	2014/2/5	・5.1.1 JRE1.7 のインストール手順					
		セキュリティ・プロンプト復元についての説明を追加					

2.1版	2014/2/24	・3.1 電子証明書のインストール
		証明書のファイル名を修正
		セキュリティ警告の説明を追加
2.2版	2014/12/26	・5.2.1 電子署名ライブラリのダウンロード
		一部画像の変更(手順③、④)
2.3版	2015/1/7	・5.2.1 電子署名ライブラリのダウンロード
		Java 先読み画面に関する説明文の削除

目



1 はじめに	2
2 利用者環境	3
2.1 Windows ユーザの権限について	3
3 電子証明書	4
3.1 電子証明書のインストール	4
3.2 電子証明書の削除	9
4 インターネットエクスプローラ	12
4.1 Internet Explorer の設定	13
5 必要ソフトウェアのセットアップ	23
5.1 JRE のインストール	23
5.1.1 JRE1.7 のインストール手順	
5.2 easyHousing 電子署名ライブラリ	
5.2.1 電子署名ライブラリのダウンロード	
5.2.2 電子署名ライブラリのインストール	
5.3 Adobe Reader のインストール	41
補足1 必要ソフトウェアのアンインストール手順	42
補足 1.1 Java アンインストール手順	42
補足 1.2 電子署名ライブラリ アンインストール手順	
補足 2 必要ソフトウェアの更新手順	50
補足 2.1 Java アップデート手順	50
補足 2.2 電子署名ライブラリ アップグレード手順	54

## 1 はじめに

#### このマニュアルは、本サービス利用にあたり事前に準備が必要な項目を説明します。

- ・利用者環境の確認
- ・電子証明書のインストール
- ・インターネットエクスプローラの設定
- ・必要ソフトウェア(電子署名ライブラリ、JRE、Adobe Reader)のセットアップ

※このマニュアルは、WindowsVistaを対象としています。

### 2 利用者環境

### 2.1 Windows ユーザの権限について

本サービスは事前準備の段階で、Administrator 権限が必要になります。 事前準備終了後、サービス利用時は Administrator 権限が無くても問題ありません。

電子証明書の	Administrator 権限は不要です。
インストール	
インターネット	Administrator 権限は不要です。
エクスプローラの設定	
電子署名ライブラリの	Administrator 権限が無い場合、Administrator 権限を付与するか、インス
インストール	トール中に Administrator のパスワード入力が必要です。
JRE の	Administrator 権限が無い場合、Administrator 権限を付与するか、
インストール	Administrator 権限を持つ他のユーザからのインストールが必要です。
Adobe Reader $\mathcal{O}$	同上
インストール	

### 3 電子証明書

#### 3.1 電子証明書のインストール

電子証明書のインストール手順を説明します。

※本作業は、発注処理・請負処理の契約行為を行う端末に必要な作業です。 参照するだけであれば不要です。

#### ●用意するもの

- \*1 「easyHousing 電子証明書」のCD-ROM
- \*2 「証明書パスワード (PINコード)」を記載している葉書

 ※証明書を更新する場合、新しい証明書もインストールする手順は同じですが、 古い証明書を削除する必要があります。
 (9ページ『3.2 電子証明書の削除』を参照してください)

①電子証明書のCD-ROM(\*1)をドライブにセットしてください。
 証明書ファイル(「CERT\_xxxxx.p12」または「xxxx.p12」)をダブルクリックし、
 インストールを開始します。

#### ◆メモ◆

オートラン機能が有効なシステムでは、CD-ROMの内容が自動的に読込まれ下図の画面が 表示されます。

オートランに対応していないシステムや、ファイルを指定してインストールする場合は、 エクスプローラから CD-ROM ドライブを開いていただければ同様な操作ができます。



②「証明書のインポートウィザード」が表示されるので、『次へ』ボタンをクリックします。

③<インポートする証明書ファイル>画面が表示されます。『次へ』ボタンをクリックします。

証明書のインポート ウィザード			
インポートする証明書ファイル インポートするファイルを指定してください。	※証明書のファイル名は そのままで問題ありません。		
ファイル名(E):	参照( <u>R</u> )		
注意: 次の形式を使うと 1 つのファイルに複数の証明書?	を保管できます:		
Personal Information Exchange- PKCS #12 (.PF	X.P12)		
Cryptographic Message Syntax Standard- PKCS #7 証明書 (.P7B)			
Microsoft シリアル化された証明書ストア(SST)			
証明書ファイルの形式の詳細 <u>について表示します。</u>		לשטל	
	〈戻る(B) (次へ(N) > キャンセル		

④「パスワード」画面で、「証明書パスワード (PINコード)」の葉書 (\*2) に記載されている パスワードを入力し、チェックボックスは「すべての拡張プロパティを含める」のみチェックされ ていることを確認し、『次へ(N)』ボタンをクリックします。



#### ★注意★

- ・パスワードは「大文字」「小文字」を区別しています。葉書に表記されている通りに 入力を行ってください。
- ・パスワードを打つと全ての文字が「●」で表示されますので、お間違えの無いように 入力を行ってください。

⑤<証明書ストア>画面では、「証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する」を 選択し、『次へ(N)』ボタンをクリックします。

- 証明書のインポート ウィザード		<b>—</b>	
証明書ストア 証明書ストアは、証明書が保	管されるシステム上の領域です。		
Windows に証明書ストアを自 ● 証明書の種類に基づ	動的に選択させるか、証明書の場所を指定することか いて、自動的に証明書ストアを選択する(U)	「証明書の種類に 証明書ストアを選	<b>玉基づいて、自動的に</b> 【訳する」にチェック
◎ 証明書をすべて次のス 証明書ストル:	トアに配置する( <u>P</u> )	参照( <u>R</u> )	
証明書ストアの詳細を表示します			<u>ゝ</u> クリック!
⑥<証明書インポート ウ	< <b>戻る(B)</b> (次へ(N) ィザードの完了>画面では、『完	> キャンセル	ます。
証明書のインボート ウィザード			
	<b>証明書のインボート ウィザード</b> 「売了」をクリックすると、証明書がインボートされま 次の設定が指定されました びななれた証明書ストア ウィザードで自動的に 内容 アイル名	<b>の完了</b> さす。 決定されます	
	< 戻る( <u>B</u> ) 完了	**>±14	クリック!

※環境によっては、以下のような画面が表示される場合がありますが「はい」を クリックしてください。



#### ★注意★

電子証明書の保管庫は Windows の証明書ストア "個人"になるので、発注/請負を行うには、 電子証明書をインストールした際のユーザーアカウントで Windows に ログインしておく必要があります。

### 3.2 電子証明書の削除

easyHousing の証明書が複数インストールされている場合、easyHousing を利用中に 以下のような画面が表示される場合があります。

	インストールされている証明書が
証明書の選択	表示されます
Children für Ein geligendet, der FERSTERREChter, die weise werde Belle, die eine Geleren die Belle für Belle die Belle Belle Belle Belle Generation auf die Belle	(期限切れの証明書を選択すると、 証明書エラーが表示されます)

証明書更新後に残る古い証明書など、不要な証明書は削除をお願い致します。 削除の手順は以下になります。

①Internet Explorer を起動します。

 $\langle \rangle$ 

②メニューバーの【ツール】 - 【インターネットオプション】を開きます。
 (【ツール】が表示されていない場合は、キーボードのAlt キーを押下すると表示されます)

アイル(E) 編集(E) 表示(Y) お気に入(A) ソール(I) へル(J)(H) お気に入り @ easyHousing B間の配金の削除(D) Ctrl+Shift+Del Utrl+Shift+Del Topづズ(I) Ctrl+Shift+P 技術の問題を診断(C) 最終閲覧セッションを再度関く(S) InPrivate ブラウズ(I) Ctrl+Shift+P 技術の問題を診断(C) 最終閲覧セッションを再度関く(S) InPrivate フィルター Ctrl+Shift+F InPrivate フィルター設定(S) ボッブアッブブロック(P) * SmartScreen フィルター機能(T) * アドオンの管理(A) 写境設定の手順を記載したマニ <環境設定マニュアル>をご覧 ジール(L) F12	♦ 🗢 🖉 https://www.easyhousing	$\frown$	🝷 🔒 🗟 😽 🗙
お気に入り   easyHousing   B間ののの削除(D) Ctrl+Shift+Del   InPrivate ブラウズ(I) Ctrl+Shift+P   接続の問題を診断(C)   最終閲覧セッションを再度開く(S)   InPrivate フィルター   Ctrl+Shift+F   InPrivate フィルター   Display   Ctrl+Shift+P   技術の問題を診断(C)   B%間覧セッションを再度開く(S)   InPrivate フィルター   Ctrl+Shift+P   技術の問題を診断(C)   B%間覧セッションを再度開く(S)   InPrivate フィルター   Ctrl+Shift+P   InPrivate フィルター   Ctrl+Shift+F   InPrivate フィルター   Display   Ctrl+Shift+F   InPrivate フィルター   Display   Ctrl+Shift+F   InPrivate フィルター   Display   Ctrl+Shift+F    InPrivate フィルター   Display   Display   Ctrl+Shift+F    InPrivate フィルター   Display   Ctrl+Shift+F    InPrivate フィルター   Display   Ctrl+Shift+F    InPrivate フィルター   Display    Ctrl+Shift+F    InPrivate フィルター    Display    Ctrl+Shift+F    InPrivate フィルター    Display    Ctrl+Shift+F    InPrivate フィルター     Display    Display    Ctrl+Shift+F     InPrivate フィルター     Display    Display    Display    Display    Display     Display    Display    Display    Display     Display    Display    Display     Display    Display    Display     Display     Display    Display     Display    Display    Display     Display     Display <	アイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入(A)	<u>νール(エ) へルプ(土)</u>	
InPrivate ブラウズ(I)       Ctrl+Shift+P         接続の問題を診断(C)       最終閲覧セッションを再度開く(S)         塩松でお見舞い申し上げます。-       InPrivate フィルター         Ctrl+Shift+F       InPrivate フィルター設定(S)         ボッブアップブロック(P)       *         SmartScreen フィルター機能(T)       *         アドオンの管理(A)       互換表示(V)         互換表示(D)       互換表示(D)         ジフィードの購読(F)       フィード探索(E)         ジール(L)       F12	お気に入り 🌈 easyHousing	閲覧の国歴の削除(D)	Ctrl+Shift+Del
InPrivate フィルター       Ctrl+Shift+F         InPrivate フィルター設定(S)       ボップアップブロック(P)         ボップアップブロック(P)       *         SmartScreen フィルター機能(T)       *         アドオンの管理(A)       互換表示(V)         互換表示(V)       互換表示設定(B)         ごのフィードの購読(F)       フィード探索(E)         ソード探索(E)       *         Windows Update(U)       第	🧷 easyHousing	InPrivate ブラウズ(I) 接続の問題を診断(C) 最終閲覧セッションを再度開く(S)	Ctrl+Shift+P
★マブアップブロック(P) ★マブアップブロック(P) SmartScreen フィルター機能(T) アドオンの管理(A) 互換表示(V) 互換表示(V) 互換表示(V) 互換表示(E) ジート探索(E) Windows Update(U) 開発者ツール(L) F12		InPrivate フィルター InPrivate フィルター設定(S)	Ctrl+Shift+F
工事発注サービスをごえ <sup>互換表示(V)</sup> 「 「環境設定の手順を記載したマニ 〈環境設定マニュアル>をご覧 「 「	[んでの兄婢い中し上ります。 →	ポップアップ ブロック(P) SmartScreen フィルター機能(T) アドオンの管理(A)	* * *
< < < < < < < <li> </li> <li> </li> <l< td=""><td>【工事発注サービスをごえ 環境設定の手順を記載したマニ</td><td>互换表示(V) 互换表示設定(B)</td><td></td></l<>	【工事発注サービスをごえ 環境設定の手順を記載したマニ	互换表示(V) 互换表示設定(B)	
開発者ツール(L) F12	<u>&lt;環境設定マニュアル&gt;をご覧</u> ]	このフィードの購読(F) フィード探索(E) Windows Update(U)	,
		開発者ツール(L)	F12

- インターネット オプション ? × 全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定 保護者による制限 閲覧できるインターネットのコン・ンツを指 (保護者による制限(P) 定します。 See. コンテンツ アドバイザー れありステムを使用すると、このコンピューターで閲覧できるインターネットの 内容を指定することができます。 P ●
   ⑦有丸(こする(E)...
   ●
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □
   □ 🚱 設定(T) 証明書 暗号化された接続と識別のためり証明書を設定します。 0 SSL 状態のクリア(S) 証明書(C) 発行元(B) オートコンプリート オートコンブリートによって、Web ページで前回 入力した内容を、入力中に補完できます。 設定(I) 2 フィードと Web スライス フィードと Web スライスは、Web サイトの更新さ [ れたコンテンツを Internet Explorer やその他の プログラムで表示します。 設定(N) 1 OK キャンセル 適用(A)
- ③「コンテンツ」タブ、「証明書」ボタンの順にクリックしてください。

④「個人」タブで easyHousing の古い証明書をクリックした後、
 「削除」ボタンをクリックします。

証明書	※新しい証明書を先にインストール
Bittle	
個人 ほんの人 中間証明機関 信頼されたルート証明機関 信頼を	snt ご注意下さい。
発行先         発行者         有効期限           2016/05/14         2011/06/15	21/1/
インボート(D) エクスボート(E) 前順余(B)	言羊和語及定( <u>A</u> )
証明書の目的 〈すべて〉	
	表示( <u>V</u> )
証明書の詳細について表示します。	<u>閉じる(C)</u>

⑤警告画面では、「はい」をクリックして削除します。

証明書	8
Â	証明書を使って暗号化データの暗号化を解除できません。証明書を削 除しますか?
	(はい(Y) いいえ( <u>N</u> )

⑥証明書画面に戻った後、「閉じる」ボタンをクリックします。

証明書					-X-	
目的( <u>N</u> ): 個人	ほかの人 中間証明	(すべて) 明機関 信頼されたルート)	■ ■明機関   信頼。	※新しい証明 していない場 されません。	書をまだインスト 合、この画面に!	・ール は表示
発行	先	発行者	有効期限	24-76		
	1000000000	Describer Fahr in.	2016/05/14	NUMBER OF TAXABLE		
インボ・ 証明書 くすべて	-ト(D) エクスポ の目的 ン	<u>→ト(E)</u> ) 削除( <u>R</u> )			詳細設定( <u>A</u> ) 表示(⊻)	
証明書(	加井和山としいし表示し	<u>18.90</u>			閉じる(C)	

⑦<インターネットオプション>画面に戻ったら、『OK』ボタンクリックで画面を閉じ、 削除は終了です。

## 4 インターネットエクスプローラ

本サービスでは以下の設定を推奨しますが、セキュリティレベルの変更は、お客様のご判断のもとに 自己責任で行ってください。

このマニュアルでは、Internet Explorer 7, Internet Explorer 8、Internet Explorer 9 について説明 しています。

### 4.1 Internet Explorer の設定

メニューバーの【ツール】-【インターネットオプション】を開きます。

(【ツール】が表示されていない場合は、キーボードの Alt キーを押下すると表示されます)



②信頼済みサイトの設定をします。

1.「セキュリティ」タブ→「信頼済みサイト」の順に選択し、『サイト』ボタンをクリックして下さい。

インケーネットオブラン 🔹 💌
全般 セキュリティ ブライ ジー コンテンツ 接続 ブログラム 詳細設定
セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。
インターネット ローカル イントラネッ 信頼時代・サイト 制限付きサイト
信頼済みサイト
このゾーンには、コンピューターやファイル 与えない サイト(S)
「信頼済みサイト」
このゾーンに属
このゾーンのセキュリティの を選択する
+7.b.
カスタム設定
- 設定を変更するには、「レベルのカスタマイズ」 ボタンをクリックします - 推測認定を使用する(ごけ、「脱完のレベル」 ボタンをクリックします
- 1世史記定を見た用するには、ひんたいレイレロパタフをシリックしょう
■ 保護モードを有効にする (Internet Explorer の再起動が必要)(P)
レベルのカスタマイス(ロ) 既定のレベルロ
すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする(B)

2.信頼済みサイトの設定画面が表示されるので、「この Web サイトをゾーンに 追加する」に「https://www.easyhousing.ne.jp/」と入力し、「追加」ボタンを押下して ください。

信頼済みサイト	
このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。 べてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。	す。このゾーンの Web サイトす 。
その Web サイトをゾーンに追加する(D): https://www.easyhousing.ne.ip/	(A)Udlici
Web-##_( I_(W):	
このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:) を	5必要とする(S)
	[] 閉じる(C)

Web サイト」に「https://www.easyhousing.ne.jp」が追加されたことを確認し、
 「閉じる」ボタンを押下してください



③<インターネットオプション>画面で、[セキュリティ]タブを選択します。 「信頼済みサイト」を選択し、『レベルのカスタマイズ』ボタンをクリックして下さい。



④<セキュリティの設定>画面が表示されます。

●ActiveX コントロールとプラグインの実行

→「**有効にする」**にチェックします。

セキュリティ設定 - 信頼されたゾーン	
<ul> <li>ActiveX コントロールとブラヴイン</li> <li>ActiveX コントロールとブラヴインの実行</li> <li>ダイアログを表示する</li> <li>管理者の共可済み</li> <li>無効にする</li> <li>有効にする</li> <li>イムtiveX コントロールに対して自動的にダイアログを表示</li> <li>「有効にする」</li> <li>チェック</li> <li>無効にする</li> <li>ActiveX フィルターを有効にする</li> <li>無効にする</li> <li>有効にする</li> <li>有効にする</li> <li>ActiveX を警告なしで使用することを承認済みのドメインにのみ許可する</li> <li>無効にする</li> </ul>	)
*Internet Explorer の再開後に有効になります。	
カスタム設定のリセット リセット先(R): 中(既定)	
OK キャンセル	

●スクリプトを実行しても安全だとマークされている ActiveX コントロールのスクリプトの実行 →「有効にする」にチェックします。



●アクティブスクリプト



→「**有効にする」**にチェックします。

### ●アプリケーションと安全でないファイルの起動

→Internet Explorer 7の場合、「ダイアログを表示する」にチェックします。 (Internet Explorer 8,9の場合、「有効にする」にチェックします)

(エルモノ語			
Fエワノイ 82 =ルー	ルーロークロン		
該定			
	eb ページが、制限されたプロトコ/ / ダイアログを表示する / 無対にする	ルをアクティブ コンテンツに使用することを記	
TP'	★分にする ブリケーションと安全でないファイリ ダイアログを表示する	Mの起動 Internet Explorer 7の場合は	t,
	<u>無効にする</u> ) 有効にする - パッ (ママー (リキマップロ・ドマオ	「ダイアログを表示する」をう	チェック
	<ul> <li>● 無効にする</li> <li>● 有効にする</li> <li>● イズや位置の制限なしにスクリプト</li> <li>● 無効にする</li> </ul>	トでウィンドウを開くことを許可する	
	(有効にする		
4	ш	*	
*Internet E	xplorer の再開後に有効になりま	ます。	
カスタム設定の	ከሀተላላኑ		
リヤット告(R):			
, c), ) u( <u>)</u> ,	(中(成定)		
		V	
		OK キャンセル	
		ОК <u>++&gt;&gt;tл</u>	

### (Internet Explorer 8,9の場合)

マニッシュの	E - 1合類されにソーン	
exte	> ページが、制限されたプロトコルをアクティン ダイアログを表示する 無効にする	ブコンテンツに使用することを語 🔺
(تر 🗿 0 0	有効にする リケーションと安全でないファイルの起動 ダイアログを表示する 無効にする 有効にする	Internet Explorer 8,9の場合は、 「有効にする」をチェック
	<u>ボービファイボをアップロードするときにローナ</u> 無効にする 有効にする ズや位置の制限なしにスクリプトでウィンドウ 無効にする 有効にする	<del>3ル ディレ</del> クトリのバスを含める うを開くことを許可する
*Totamat Fo	plorer の再開後に有効になります。	
*Internet Ex		
*Internet Ex カスタム設定の リセット先(R):	リセット (中 (既定)	<ul><li>リセット(E)</li></ul>

- ●ファイルのダウンロード
  - →「**有効にする」**にチェックします。



- ⑤『OK』ボタンをクリックし、<インターネットオプション>画面に戻ります。
- ⑥ [全般] タブを選択し、『閲覧の履歴』の『設定』ボタンをクリックしてください。

	http://www.google.co.jp/	A 4
閲覧の願	<ul> <li>現在のページを使用(C) 標準設定(E)</li> <li>履歴</li> <li>→時ファイル、履歴、Cookie、保存されたパスワード、の情報を削除します。</li> <li>除了時に閲覧の履歴を削除する(W)</li> </ul>	空白を使用(B) および Web フォーム
検索	削除(D)… 検索の既定の動作を変更します。	設定(S) 設定(J)
9/ -	タブの中の Web ページの表示方法を設定しま	

- ⑦「インターネットー時ファイルと履歴の設定」
  - ●保存しているページの新しいバージョンの確認
    - →「Web サイトを表示するたびに確認する」にチェックし、OK ボタンをクリックします。



⑧ [全般] で、タブの「設定」ボタンをクリックします。

-1-	複数のホーム ページのタブを作成するには、それぞれのアド 入力してください( <u>R</u> )	レスを行で分けて
	about:blank	*
	現在のページを使用( <u>C</u> ) 標準設定( <u>F</u> ) 【3	2日を使用( <u>B</u> )
閲覧の履		
	一時ファイル、履歴、Cookie、1米存されたパスワード、およしの情報を削除します。	) Web フォーム
	終了時に閲覧の履歴を削除する(W)	
	<b>肖·</b> β余( <u>D</u> )	設定(S)
検索 –		T B anto (a)
Q	使業の成正の動作を変更します。	設定(1)
タブ		
קל	タブの中の Web ページの表示方法を設定します。	設定( <u>T</u> )
タブ	タブの中の Web ページの表示方法を設定します。	設定( <u>T</u> )

「ポップアップの発生時」で、「ポップアップを開く方法を

Internet Explorer で自動的に判定する」に変更します。



⑨ [プライバシー] タブを選択し、「ポップアップブロック」の「設定」ボタンをクリックしてください。

インターネット オプション
全般 セキュリティ プライバシー コンティッ 接続 プログラム 詳細設定
設定
カスタム設定を使用しないで、標準のプライバシーのレベルを設定する 場合は、[既定] ボタンをクリックしてください。
<u> </u>
- 詳細またはインボートされた設定
<u>サイト(S)</u> インポート(D) [詳細設定(⊻) 既定(D)
場所
Web サイトによる物理的な位置の要求を許可しない(L) サイトのクリア(C)
ポップアップ ブロック
▼ポップアップ ブロックを有効にする(B)
InPrivate
☑ InPrivate ブラウズの開始時に、ツール バーと拡張機能を無効にする(I)
OK 「キャンセル」 適用(A)

「許可する Web サイトのアドレス」に、「www.easyhousing.ne.jp」を入力し、

「追加」ボタンをクリックします。



「許可されたサイト」に「www.easyhousing.ne.jp」が追加されたことを確認し、「閉じる」ボタンを クリックします。

ポップアップ ブロックの設定	×
例外 現在ポップアップはブロックされています。下の一覧にサイトを追加す の Web サイトのポップアップを許可できます。	ねことにより、特定
許可する Web サイトのアドレス( <u>W</u> ):	追加( <u>A</u> )
許可されたサイト(S): www.easyhousing.ne.jp	肖邶徐( <u>R</u> ) <b>すべて肖邶余(E)</b> …
通知とブロック レベル・ ② ポップアップのブロック時に音を鳴らす(P) ③ ポップアップのブロック時に音を鳴らす(P)	
ブロック レベル(B): 「中: ほとんどの自動ポップアップをブロックする	•
<u>ポップアップ ブロックの言美細</u>	開じる( <u>C</u> )

⑨ インターネットオプションの [詳細設定] で、

「暗号化されたページをディスクに保存しない」にチェックがあった場合は チェックを**外します。** 



⑩ 『OK』ボタンクリックで画面を閉じ、設定は終了です。

### 5 必要ソフトウェアのセットアップ

インストール作業を開始する前に、インストール操作での留意点は以下の通りです。

- (1) すべてのアプリケーションを終了してください
- (2) インストール中に電源を切らないでください

#### 本書の手順以外でインストールした場合、動作の保証はできません。

#### 5.1 JRE のインストール

◆JRE のインストール手順を説明します。

このマニュアルでは、JRE1.7の場合について説明致します。

※:サイトの更新等により、ダウンロード時のファイル名、バージョン等が 画像と異なる場合があります。

#### ①JRE をダウンロードします。

以下の URL にアクセスします。



『同意して無料ダウンロードを開始』をクリックします。



#### (Internet Explorer 7, 8の場合)

『保存』を選択し、デスクトップなど任意の場所に保存します。

ファイルのち	ダウンロード - セキュリティの警告	
207711	レを実行または保存しますか?	
	名前: jre-7u4-windows-i586.exe 種類 アプリケーション, 20.0 MB 発信元: sdlc-esd.sun.com	
-	<u>実行(B)</u> (保存( <u>S</u> ) キャン	セル <b>-</b>
	インターネットのファイルは役に立ちますが、このファイルの種類はコンピュー を起こす可能性があります。発信元が言頼できない場合は、このソフトウ 行したり保存したりしないでください。 <u>危険性の説明</u>	-気に問題 リェアを実

#### (Internet Explorer 9の場合)

「保存」の右の▼をクリックし、「名前をつけて保存」で、デスクトップなど任意の場所に保存します。

sdlc-esd.sun.com から jre-7u4-windows-i586.exe (20.0 MB) を実行または保	保存(S) 名前を付けて保存(A)		
🛞 この種類のファイルはコンピューターに問題を起こす可能性があります。	実行(R)	保存(S) 🔹	保存して実行(R)

※ダウンロードするファイルは、ダウンロードを行う時点での最新バージョンとなるため、 ファイル名が上記画像と異なる場合があります。

**②インターネットエクスプローラなどすべてのアプリケーションを閉じます。** JRE のインストール手順は以下を参照してください。

インターネットエクスプローラを起動したままインストールした場合、
再起動させるまで JAVA のインストールが有効になりません。

### 5.1.1 JRE1.7 のインストール手順

①保存したファイルのアイコンをダブルクリックします。

ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、「続行」をクリックします。

ユーザー アカウント制御
・ プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です
あなたが開始したプログラムである場合は、続行してください。
Java(TM) SE Runtime Environment 7.0 Update 4 Oracle America, Inc.
※ 詳細(□) 続行(□) キャンセル
ユーザー アカウント制御は、あなたの許可なくコンピュータに変更が適用 されるのを防ぎます。

②<Java のセットアップ>画面が表示されます。

ライセンス契約を読み終えたら、「インストール」ボタンをクリックして、次に進みます。

Javaセットアップ・ようこそ	
👙 Java	ORACLE
Java(TM)へようこそ	
Javaを使用すると、驚くべきJavaコンテンツの世界に安全かつセキュア ーションをはじめ、役立つユーティリティやエンターティンメントに至るまで 験を生き生きしたものにします。	にアクセスできます。ビジネス・ソリュ の分野で、Javaはインターネット体
注意: インストール・プロセスで個人情報が収集されることはありま ここをクリック すると、収集される情報について確認で	:せん。 できます。 グリックリ
「インストール」をクリックすると、ライセンス契約に同意して、Ja	avaが今すやインストールされます。
□ コピー先フォルダを変更する	取消(インストール(1)>

③<セットアップ-進捗>画面が表示されます。

ORACLE
デバイスで走る Java
ters, Routers, BlackBerry Smartphones, Phones, Vehicle Diagnostic Systems, MRIs, ds, Kindle E-Readers, TVs, Cable Boxes
ORACLE'
Phones, Vehicle Diagnostic Systems, MRIs, ds, Kindle E-Readers, TVs, Cable Boxes

※<セキュリティ・プロンプトの復元>画面が表示された場合、 チェックを外して『次へ >』ボタンをクリックしてください。

Javaセットアップ - セキュリティ・プロンプトの復元		
🔮 Java <sup>r</sup>	ORACLE	
Javaセキュリティ・プロンプトの復元		
「再度表示しない」オプションを選択すると、一部のJavaセキュリティ・プロンプト す。30日ごとにこれらのプロンプトを復元することで、個人情報に対するセキュ!	∽が表示されなくなりま リティを向上できます。	
詳細情報	M	711+7

④<セットアップ - 完了>画面が表示されます。

『閉じる』ボタンをクリックします。

Javaセットアップ - 完了	
الله المعالم الم	ORACLE
✔ Javaが正常にインストールされました	
Javaの更新が可能になると、ダウンロードしてインストールするように指って、システムで最新のパフォーマンスとセキュリティの向上が確保される	示されます。これは常に実行し ようにすることをお薦めします。
この動作を変更する場合は、ガイドを参照してく	ださい。
	[]000/00/

5.2 easyHousing 電子署名ライブラリ

### 5.2.1 電子署名ライブラリのダウンロード

ダウンロード手順

◆easyHousing 電子署名ライブラリのダウンロード手順を説明します。

① インターネットエクスプローラを立ち上げ**アドレスバーに** easyHousing のURLを入力します。



②Enterキーを押下するとお知らせ画面が表示され、15秒経過すると ログイン画面が表示されます。

※お知らせ画面は閉じないで下さい

ログイン画面では「企業管理コード(12桁)」と「ユーザーID」「パスワード」を入力すること により認証を行います。

https://www.easyhousing.ne.jp/index_login.html
easyHousing Success of Your Future Under the subsection of the under subsect
<b>3</b> ,100%

企業コード、ログイン ID、パスワードを入力し、ログインします。

※電子証明書ライブラリがインストール済みの場合(アップグレードなど)

以下のような画面が表示された場合は、次の手順を実行して下さい。

- 『この発行者および前述の場所からのアプリケーションでは、次回から表示しない』 をチェックします。
- ② 『実行』ボタンをクリックします。

※環境によって、画面や文章が一部異なる場合があります。

	このアプリケーションを実行しますか。					
		名前:	RbowSignApplet			
	<u></u>	発行者:	NEC CO., Ltd.			
		場所:	https://www.easyhousing.ne.jp/rbowSignApplet.jar			
	このアプリケーションは、コンピュータおよび個人情報を危険にさらす可能性がある無制限の アクセスで実行されます。発行者を信頼する場合にのみこのアプリケーションを実行してくださ い。					
(	▼ この発行者および	)前述の場所	からのアプリケーションでは、)次回から表示しない(D)			
	● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	<u>M</u> )	実行取消			

③メニューから【ダウンロード】を選んでください。



④<ダウンロード>画面が表示されます。

「電子署名ライブラリセットアップファイル」右の「download」という文字をクリックします。



⑤<ファイルのダウンロード>画面が表示されます。

#### (Internet Explorer 7, 8の場合)

『保存』ボタンをクリックしてください。

ファイルの	ダウンロード - セキュリティの警告				
このファイルを実行または保存しますか?					
	名前: setup.exe 種類: アプリケーション, 4.01 MB 発信元: www.easyhousing.ne.jp 実行(R) 保存(S) キャンセル				
٢	インターネットのファイルは役に立ちますが、このファイルの種類はコンピューターに問 題を起こす可能性があります。発信元が信頼できない場合は、このソフトウェアを 実行したり保存したりしないでください。 <u>危険性の説明</u>				

#### (Internet Explorer 9の場合)

「保存」の右の▼をクリックし、「名前をつけて保存」をクリックしてください。

	保存(S)
www.easynousing.ne.jp から secup.exe (4.01 MB) を実行または体子しますか?	名前を付けて保存(A)
実行(R) 保存(S) ▼	保存して実行(R)

⑥<名前を付けて保存>画面が表示されます。デスクトップなど任意のフォルダへ保存してください。

🧉 名前を付けて保存					
	プ・			検索	Q
● 整理 ▼ 📰 表示 🔹	📑 新しい	フォルダ	_	_	(?)
お気に入りリンク	名前	サイズ	種類	更新日時	_
<ul> <li>         ・</li> <li>         ・</li></ul>		Jser1			
<ul> <li>         ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・</li></ul>		ペブリック			ш
<ul><li>ビクチャ</li><li>詳細 &gt;&gt;</li></ul>	-	コンピュータ			
フォルダ 🔨					-
ファイル名( <u>N</u> ): setu	p				•
ファイルの種類(工): アプ	リケーション	e.			•
🍙 フォルダの非表示				保存(5) ++	

### 5.2.2 電子署名ライブラリのインストール

 「5.2.1 電子署名ライブラリのダウンロード」でダウンロードしたファイル「setup. exe」を ダブルクリックし、セットアップを開始します。



②InstallShield Wizard が起動します。

●初めて電子署名ライブラリをインストールする場合、<使用許諾契約>の画面が表示されます。 内容をご確認のうえ、「使用許諾契約の条項に同意します」を選択し、『次へ』ボタンをクリック します。



※アップグレードの確認画面が表示された場合は、「5.2.3 電子署名ライブラリのアップデート」の 手順を参照して下さい。

easyHousing電子署名ライブラリ - InstallShield	Wizard 🛛 🕅
このセットアップは、「easyHousing グレードを実行します。続行しますか	电子署名ライブラリ」のアップ ?
	(はい(Y) いいえ( <u>N</u> )

※変更、修正(修復)、および削除の画面が表示された場合、電子署名ライブラリはインストール済 ですので『キャンセル』ボタンをクリックして下さい。(電子署名ライブラリを再インストール する場合は、アンインストール後手順①からインストールをやり直してください)



③<セットアップタイプ>の画面が表示されます。

セットアップタイプ「すべて」(通常)か、「カスタム」を選択したら『次へ』ボタンを クリックします。

● 通常は「すべて」を選択します。その場合インストール先はデフォルトで

"C:\Program Files\NEC\jasp"となります。

⇒「すべて」を選択した場合、手順⑦へ進みます。



● 「カスタム」を選択した場合、インストール先のフォルダをデフォルト以外に指定することが できます。



④<カスタムセットアップ>画面が表示されます。(手順③で「カスタム」を選択した場合)『変更』ボタンをクリックします。

🗒 easyHousing電子署名ライブラリ - InstallShield W	izard 💽	
カスタム セットアップ インストールするプログラムの機能を選択してください。		
下のリストにあるアイコンをクリックして、機能のインストーノ	レ方法を変更してください。	
easyHousing電子署名ライブラリ	機能の説明 easyHousing電子署名ライブラ リ	
	この機能をインストールするに は、ローカルのハードディスク ドライブに 1352KB が必要で す。	~71/47 !
インストール先:		
C:¥Program Files¥NEC¥jasp¥	変更( <u>C</u> )	P
Instalishield ヘルプ(出) ディスク(出) 〈 戻る(B)	次へ(N)> キャンセル	

⑤<インストール先フォルダの変更>画面が表示されます。

「探す場所」プルダウンメニューからインストールフォルダを指定するか、または 「フォルダ名」の枠内に直接インストールフォルダの場所を入力し『OK』ボタンを クリックします。

easyHousing電子署名ライブラリ - InstallShield	Wizard
インストール先フォルダの変更 インストール先フォルダを参照してください。	
探す <u>場所(L)</u> 一 ず jasp	
	ボタンをクリックし、インストール先の フォルダを選択する。
または、直接インストール フォルダを入力する。	<i>~</i> 先の
フォルダタ( <u>E)</u> <mark> ©¥Program Files¥NEO¥jasp¥</mark> InstallShield	

⑥<カスタムセットアップ>画面が表示されます。

「インストール先」が変更されていることを確認し、『次へ』ボタンをクリックします。



再度、インストール先を変更する場合は『変更』ボタンをクリックし、手順⑤へ戻ります。

⑦<プログラムをインストールする準備ができました>画面が表示されます。『インストール』ボタンをクリックし、インストールを開始します。

🔋 easyHousing電子署名ライブラリ - InstallShield Wizard
プログラムをインストールする準備ができました
ウィザードは、インストールを開始する準備ができました。
「インストール」をクリックして、インストールを開始してください。
インストールの設定を参照したり変更する場合は、「戻る」をクリックしてください。「キャンセル」をクリックすると、ウィザードを終了します。
TestallChield
Instalishield < 戻る(B) インストール(D) キャンセル
71,47 !

以下の画面が表示された場合は、「許可」をクリックします。



### (パスワードの入力欄が表示された場合)

Administrator のパスワードを入力し、「OK」をクリックします。

ユーザー アカウント制御
発行元がわかっている場合や以前使用したことがある場合を除き、このプログ ラムは実行しないでください。
C:¥Users¥User2¥AppData¥Local¥Temp¥{E0¥easyHousing 電子署名ライブラリ.msi 認識できない発行元
続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[OK] をクリックして ください。 
User1 1127-F
受 詳細(D)
ユーザー アカウント制御は、あなたの許可なくコンピュータに変更が適用される のを防ぎます。

⑧インストール中に「JavaPolicy ファイルの修正確認」ダイアログが表示されます。通常は『はい』ボタンをクリックし、修正を行います。

『いいえ』を選択した場合は、インストール後自分で修正します。

easyHousing電子署名ライブラリセットアップ 23 JavaPolicyファイルを修正します。 711-17 このまま自動で修正する場合は「はい」を(推奨設定)、 後で自分で修正する場合は「いいえ」をクリックしてください。 いいえ(N) (tい(Y)

●「JavaPolicy ファイルの修正確認」ダイアログで『いいえ』を選択しインストール後に 「Javapolicy ファイル」を修正する場合は、以下の記述を追加します。 \*JavaPolicy ファイルはユーザのフォルダにあります。(C:¥Users¥(ユーザ名))

>記述内容<

```
grant codeBase "http://www.easyhousing.ne.jp/rbowSignApplet.jar"
{
    permission java.lang.RuntimePermission "loadLibrary.XSigner";
};
grant codeBase "http://www.easyhousing.ne.jp/xsigner.jar" {
    permission java.lang.RuntimePermission "loadLibrary.XSigner";
};
grant codeBase "https://www.easyhousing.ne.jp/rbowSignApplet.jar"
{
    permission java.lang.RuntimePermission "loadLibrary.XSigner";
};
grant codeBase "https://www.easyhousing.ne.jp/xsigner.jar" {
    permission java.lang.RuntimePermission "loadLibrary.XSigner";
};
```

⑨<InstallShield ウィザードを完了しました>画面が表示されたら、『完了』ボタンをクリックし、インストール作業は終了です。

![](_page_43_Picture_2.jpeg)

5.3 Adobe Reader のインストール

Adobe Reader のインストール手順については、以下の URL をご覧下さい。 <u>http://helpx.adobe.com/jp/acrobat/kb/cpsid\_89111.html</u>

上記 URL 内にある「Windows 版 Adobe Reader X」の手順通りにお進みください。 インストーラーは丸で囲ったリンクよりダウンロードをお願いいたします。

Windows 版 Adobe Reader X	先頭へ ₀
1. 以下のリンクをクリックし、ファイルをデスクトップなどの分かりやすい場所に保存しま す	
<ul> <li>№ 注意 : 下記リンクをクリックするとすぐにダウンロードが始まります。必ずソフトウェア使用許諾書をお読みになり、同意をした上でクリックしてください。</li> <li>Adobe Reader X インストーラー</li> </ul>	
<ol> <li>ダウンロードした AdbeRdr1010_ja_JP.exe ファイルをダブルクリックします。</li> <li>ユーザーアカウント制御ダイアログボックスが表示された場合は、「はい」 (Windows 7) /「続行」(Windows Vista)をクリックします。</li> <li>※下記スクリーンショット中のバージョン番号はインストール中のものと読み替えてください。</li> </ol>	
AdbeRdr1001_ja_ JP.exe	

以上で、本サービス利用にあたっての環境設定はすべて終了となります。

### 補足1 必要ソフトウェアのアンインストール手順

この章では、各ソフトウェアのアンインストール手順を説明します。 インストールが正常に行われず、再インストールが必要になった場合などに参照して下さい。

### 補足1.1 Java アンインストール手順

 「スタート」→「コントロール パネル」をクリックし、「コントロールパネルホーム」を 選択します。

![](_page_45_Picture_5.jpeg)

◎ ● ■・コントロールパネル・		▼ 4y	Q
・ コントロール パネル ホーム クラシック表示	システムとメンテナンス Windows の開始 パックアップの作成	ユーザー アカウント ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	の追加または削
	セキュリティ 更新プログラムの確認 セキュリティ状態の確認 Windows ファイアウォールによる プログラムの許可	デスクトップのカスタマ デスクトップの背景の変 配色の変更 画面の解像度の調整	イズ 更
Q.	ネットワークとインターネット ネットワークの状態とタスクの表示 ファイルの共有の設定	時計、言語、および地域 キーボードまたは入力方 コンピュータの簡単操作	法の変更
	<ul> <li>ハードウェアとサウンド</li> <li>CD または他のメディアの自動再生</li> </ul>	設定の起業の及示 視覚ディスプレイの最適	化
<b>最近のタスク</b> プログラムのアンインストー	プリンタ マウス	その他のオプション	
ル ・ ユーザー アカウントの追加ま たは削除	プロガラム プログラムのアンインストール <del>スタートアップ プログラムの変更</del>	]	

プログラムのアンインストール」をクリックします。

③Java (複数表示されていた場合は、バージョンの古いもの)をダブルクリックします。

G → □ → □ → □ → □ → □ → □	ネル → プログラム → プログラムと機能 🛛 🗸 😽	検索 タ	>
<b>タスク</b> インストールされた更新プロ グラムを表示 Windows Marketplace で新 しいプログラムを取得	プログラムのアンインストールまたは変更 プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラ [変更]、または [修復] をクリックします。	ムを選択して [アンインストール]、	)
購入したソフトウェアを表示 ( デジタル ロッカ−) ♥ Windows の機能の有効化また は無効化	名前 M Adobe Download Manager Adobe Reader X (10.1.0) - Japanese CoacyHouring電子整全ライブラリ Java 7 Update 25 Java 7 Update 25 Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable - x86 9.0.3 WWware Tools	発行元 NOS Microsystems Ltd. Adobe Systems Incorporated NEC Oracle Microsoft Corporation Microsoft Corporation Microsoft Corporation VMware, Inc.	
10 M	<		E.

④「プログラムと機能」画面が表示された場合は、「はい」をクリックします。

![](_page_47_Figure_2.jpeg)

以下の画面が表示された場合は、「許可」をクリックします。

![](_page_47_Figure_4.jpeg)

(パスワードの入力欄が表示された場合)

Administrator のパスワードを入力し、「OK」をクリックします。

ユーザー アカウント制御	x
認識できないプログラムがこのコンピュータへのアクセスを要求してい	₹Ŧ
発行元がわかっている場合や以前使用したことがある場合を除き、このプログ ラムは実行しないでください。	e.
記識できない発行元	
続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[OK] をクリックして ください。	с
User1 パスワード	
<ul> <li>         ・ 詳細(D)         <ul> <li>             OK             </li> <li>               ・ ドャンセル         </li> </ul> </li> </ul>	~
ユーザー アカウント制御は、あなたの許可なくコンピュータに変更が適用され のを防ぎます。	3

### 補足1.2 電子署名ライブラリ アンインストール手順

 「スタート」→「コントロール パネル」をクリックし、「コントロールパネルホーム」を 選択します。

![](_page_49_Picture_3.jpeg)

◎ ● ▼ 📓 • コントロールパネル •		▼ 49	Q
・ コントロール パネル ホーム クラシック表示	システムとメンテナンス Windows の開始 パックアップの作成	ユーザー アカウン デューザー アカウン () () () ()	ット ウントの追加または削
	セキュリティ 更新プログラムの確認 セキュリティ状態の確認 Windows ファイアウォールによる プログラムの許可	デスクトップのカ デスクトップの背 配色の変更 画面の解像度の調	スタマイズ 景の変更 整
<u>é</u>	ネットワークとインターネット ネットワークの状態とタスクの表示 ファイルの共有の設定	時計、言語、およ キーボードまたは コンピュータの簡	び地域 入力方法の変更 単操作
	<ul> <li>ハードウェアとサウンド</li> <li>CD または他のメディアの自動再生</li> <li>プリンタ</li> </ul>	設定の提案の表示 視覚ディスプレイ その他のオプショ	の最適化
REMOVA X9 プログラムのアンインストー ル ・ ・ ・	マウス プログラム プログラムのアンインストール	<u>i≱</u> ≡]	
たは削除	/ スタートデップ プログラムの変更	-	

プログラムのアンインストール」をクリックします。

③「easyHousing 電子署名ライブラリ」をダブルクリックします。

COVE + 2240-11	ペネル → プログラム → プログラムと機能 🛛 🗸 🍫	検索・ク
<b>タスク</b> インストールされた更新プロ グラムを表示 Windows Marketplace で新 しいプログラムを取得	プログラムのアンインストールまたは変更 プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラ [変更]、または [修復] をクリックします。	ムを選択して [アンインストール]、
<ul> <li>購入したソフトウェアを表示( デジタル ロッカー)</li> <li>Windows の機能の有効化また は無効化</li> </ul>	名前 Adobe Download Manager Adobe Reader X (10.1.0) - Japanese easyHousing電子署名ライブラリ Java 7 Update 25 例Microsoft .NET Framework 3.5 Language Pack SP1 例Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable - x86 9.0.3 WMware Tools	発行元 NOS Microsystems Ltd. Adobe Systems Incorporated NEC Oracle Microsoft Corporation Microsoft Corporation Microsoft Corporation Wicrosoft Corporation
£11	٠ [	•

④「プログラムと機能」画面が表示された場合は、「はい」をクリックします。

![](_page_51_Figure_2.jpeg)

以下の画面が表示された場合は、「許可」をクリックします。

![](_page_51_Figure_4.jpeg)

### (パスワードの入力欄が表示された場合)

Administrator のパスワードを入力し、「OK」をクリックします。

ユーザー アカウント制御	×
	います
発行元がわかっている場合や以前使用したことがある場合を除き、このプロ ラムは実行しないでください。	コグ
記識できない発行元	
続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[OK] をクリック ください。	νυτ
User1 レスワード	
✓ 詳細(D) OK キャン・	eil 🛛
ユーザー アカウント制御は、あなたの許可なくコンピュータに変更が適用す のを防ぎます。	±na

### 補足2 必要ソフトウェアの更新手順

この章では、各ソフトウェアの更新手順を説明します。 インストール後に更新版が公開され、その使用が推奨されていた場合などに参照して下さい。

### 補足2.1 Java アップデート手順

①「スタート」→「コントロール パネル」をクリックし、「クラシック表示」をクリックします。

![](_page_53_Picture_5.jpeg)

![](_page_54_Picture_1.jpeg)

②Javaのアイコンをダブルクリックします(次の画面が表示されるまで、数分かかる場合があります)

③Java コントロールパネルの「更新」タブをクリックし、「今すぐ更新」をクリックします。

▲ Javaコントロール・パネノ ー般 更新 Java セキュリティ	レ (詳細)	
Java Updateメカニ 確実に入手すること 版の取得方法や適	ズムを使用すれば、最親 ができます。以下のオブ i用方法に関する処理を	所版のJavaプラットフォームを ションを設定することで、最新 :制御することができます。
通知:	ダウンロード前	ų́. →
📝 更新を自動的	にチェック	
Java Updateは少/ す。 更新が推奨さ が表示されるので、 新版がダウンロード	なくとも週に1回、日曜日 れる場合はシステム・タ カーソルをアイコン上に移 される前に通知されます	日の16:00に最新版を確認しま スクバーの通知領域にアイコン 移動して状況を確認します。最 。
通常、更新はリリー がクリティカルとみな: れます。	スされてから1か月以内ル される場合は、リリースさ	に通知されます。ただし、更新 れてから1週間以内に通知さ
Java Updateが最行 は13/07/05の1641	参に実行されたの 7です。	
	OK	<b>取消</b> 適用(A)

④以下の画面が表示された場合は、「続行」をクリックして下さい。

ユーザー アカウント制御	
🕡 プログラムを続行する	こはあなたの許可が必要です
あなたが開始したプログラム	▲である場合は、続行してください。
Java Auto Up	odater
Oracle Amer	ica, Inc.
<ul> <li>✓ 詳細(D)</li> </ul>	続行(C) キャンセル
ユーザー アカウント制御は、 されるのを防ぎます。	あなたの許可なくコンピュータに変更が適用

### (パスワードの入力欄が表示された場合)

Administrator のパスワードを入力し、「OK」をクリックします。

ユーザー アカウント制御	×
プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です	
あなたが開始したプログラムである場合は、続行してください。	
Java Auto Updater Oracle America, Inc.	
続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[OK]を クしてください。	עעל
User1 パスワード	
受 詳細(D)     OK キャン・     マン・	
ユーザー アカウント制御は、あなたの許可なくコンピュータに変更 されるのを防ぎます。	が適用

※更新中に、マカフィーの画面が表示された場合は赤枠の部分のチェックを外し、 「次 >」ボタンを押してください。

الله Java <sup>r</sup>	ORACL
	ecurity Scan Plus
こ使用中のPGは、ワイルスとスパイワ 無料のMcAfee Security Scan F	フェア貿威に対して方主ですか? Plusを利用してPCの状態を調べましょう。
簡単 ワンクリックでインストー	
<mark>クイック</mark> 今すぐからご利用できま	<b>d</b> .
常に監視 セキュリティの状態	を調べます。
□ 無料のMcAfee Security Scan Plu このアプリットーションをインストールすることによって、ノ および プライバシーボリシー このアプリケーション()	s <b>をインストールしてPCの状態をチェックする。</b> Ask ツールパーに同意することになります 使用条件 はいつでも削除できます。

### 補足2.2 電子署名ライブラリ アップグレード手順

 ①28ページ「5.2.1 電子署名ライブラリのダウンロード」の手順で 「setup. exe」をダウンロードし、ダブルクリックします。

![](_page_57_Picture_3.jpeg)

アップグレードの確認画面では、「はい」をクリックします。

![](_page_57_Picture_5.jpeg)

![](_page_58_Picture_1.jpeg)

②以下の画面では、『次へ』ボタンをクリックします。

以下の画面が表示された場合は、「許可」をクリックします。

![](_page_58_Figure_4.jpeg)

#### (パスワードの入力欄が表示された場合)

Administrator のパスワードを入力し、「OK」をクリックします。

ユーザー アカウント制御	3
認識できないプログラムがこのコンピュータへのアクセスを要求しています	F
発行元がわかっている場合や以前使用したことがある場合を除き、このプログ ラムは実行しないでください。	
C:¥Users¥User2¥AppData¥Local¥Temp¥{E0¥easyHousing 電子署名ライブラリ.msi 認識できない発行元	1
続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[OK] をクリックして ください。 	
User1 レスワード	
<ul> <li>◇ 詳細(D)</li> <li>OK キャンセル</li> </ul>	]
ユーザー アカウント制御は、あなたの許可なくコンピュータに変更が適用される のを防ぎます。	

③<InstallShield ウィザードを完了しました>画面が表示されたら、 『完了』ボタンをクリックし、アップグレード作業は終了です。

![](_page_59_Picture_5.jpeg)

## 環境設定マニュアル WindowsVista 編

**2015 年 1 月 7 日 第 2.3 版** 製作/日本電気株式会社

- ※ Microsoft<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup>、Microsoft<sup>®</sup>Internet Explorer は、米国マイクロソフトコーポレーションの米国及びその他の国における登録商標です。
- ※ その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。